

入野小学校 校長室だより

2015. 3. 20(金) No. 43 文責：芝

いよいよ、卒業式です

卒業式の練習が進んでいます。今日は式の総練習を行いました。それをもとに最終確認と修正をすれば、あとは卒業式本番を迎えるだけです。

卒業式準備の中心は5年生。この下の写真は、ちょうど1週間前に5年生が式場作りをしてくれた時のもの。仕事の内容は、紅白幕をはって、絨毯を敷いて、卒業生が上がるひな壇を作って、演台やパイプ椅子を出して…と、なかなか大変。午後の時間を使ってこういう準備を整えてくれたおかげで、今週は月曜日から体育館での式練習が行えました。



それから、右上が昨日の写真です。

卒業生が座る場所の後ろに描く壁面飾りを制作中。一番手前の二人組が作っているのはアーチ型のもの。中央右では大量の紙の花を準備中。見えにくいですが、写真奥のステージでも高いハシゴを準備して、掲示する絵を大勢で準備しています。広い壁面を埋めるのですから、とても大変な作業です。こんな作業を時間をかけて行いながら、5年生は徐々に最上級生になる気持ちを高めていくのでしょうね。4月からの姿に期待しています。



6年生にとっては、本当に残りわずかになりました。これまで、当たり前のように過ごしてきた仲間たちとの日々が、もうすぐ思い出の中に入ってしまう。『おそすぎないうちに』という歌の中に、「今ある 全てのは 当たり前なんかじゃなく 今ある 全てのものが 奇跡的にあるとしたら」という部分があります。子どもたちには、まだ感じにくいことかもしれませんが、これから多くの出会いと別れを経験していく中で「当たり前の日々」を愛おしく思う時があることでしょう。

週が明けたら、いよいよ火曜日が卒業式です。どうか、良い天気になりますように…。

片付けようとしているけど

ボールを片付けに来た数人組。自分たちで「ちゃんと片付けれ」と気をつけ合っている声。そんな感心な様子を撮ろうと近づくと、写真を意識してカリフティングで片付けようと…。しばらく見てましたが、なかなか「片付け」の位置にはボールが行きませんでした。

